

令和2年4月10日

石川県土木部道路建設課
担当 村田（内線 5041）
村本（内線 5047）
TEL 076-225-1721

のと里山海道4車線化（上棚ゆずりレーン延伸）の完成式について

のと里山海道は、南北に細長い県土を一体的に結び、広域交流の促進を図る交流基盤として、極めて重要な路線であり、能登地域の産業・経済の大動脈であるとともに、地域の生活道路としても大変重要な役割を担っている。

これまで、平成25年3月の全線無料化に加え、平成26年度には柳田IC以南を4車線化するなど、利便性向上や人やモノの交流拡大に取り組んできたところである。

一方で、柳田IC以北の2車線区間では、交通量の増加に伴い、速度低下や渋滞が発生していたことから、走行性や安全性の向上、交通混雑の緩和を図るため、平成27年度より柳田ICから上棚矢駄IC間の4車線事業に着手している。早期に効果を発現するため、現在ある上棚ゆずりレーンを南側へ延伸させる工事を優先的に進め、のと里山海道で最長となる3.4kmのゆずりレーンが完成となった。

これにより、安全で円滑な交通が確保されるとともに、能登と金沢の時間距離が短縮され、双方へのアクセスが一層向上することとなり、能登地域の更なる活性化に大きく寄与するものと期待している。

【完成区間概要】

路線名：のと里山海道4車線化（上棚ゆずりレーン延伸）

区間：羽咋市上中山町～羽咋郡志賀町上棚 地内

整備内容：延長 L=1.9km

幅員 W=20.5m

供用開始：令和2年4月12日（日） 午前6時00分～

【完成式】

日時：令和2年4月12日（日） 午前11時00分～

場所：上棚除雪ステーション（羽咋郡志賀町上棚 地内）

主催：石川県・のと里山海道整備促進期成同盟会

のと里山海道4車線化(上棚ゆずりレーン延伸) 完成式次第

日 時：令和2年4月12日(日)11:00～

場 所：羽咋郡志賀町上棚地内

主 催：石川県・のと里山海道整備促進期成同盟会

司会者：平見 夕紀

1. 開 式

2. 式 辞 石川県知事 谷本 正憲

3. 来賓祝辞 国土交通省金沢河川国道事務所長 山田 哲也 (局長代理)
石川県議会議長 稲村 建男

4. 来賓紹介

5. 祝電披露

6. 謝 辞 のと里山海道整備促進期成同盟会長 不嶋 豊和 (七尾市長)

7. 鏡開き 石川県知事 谷本 正憲
国土交通省金沢河川国道事務所長 山田 哲也 (局長代理)
石川県議会議長 稲村 建男
のと里山海道整備促進期成同盟会長 不嶋 豊和 (七尾市長)
石川県議会環境農林建設委員長 室谷 弘幸
石川県議会議員 石田 忠夫

8. 閉 式

※4月12日(日)AM6:00に供用開始予定

【位置図】

